

# 清華

*Seika*

---

取扱説明書



株式会社日本テレソフト



## はじめに

このたびは、点字ピンディスプレイ 清華 をお買い求め頂き、ありがとうございます。

この点字ピンディスプレイは、Windows 画面情報をピンで表示する事が出来ます。

ご使用になる前に、この取扱説明書を良くお読みいただき本機を正しくご活用ください。

この点字ピンディスプレイの使用方法およびこの取扱説明書に関して、理解できない箇所、記述の誤りや洩れなど、お気付きの点がありましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

### 警告表示の意味：

取扱説明書では次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
		
警告 注意	禁止	コンセントから抜く



【警告】

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



【注意】

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。また、故障の原因になります。

- ・本書の一部または、全部を無断転載することは固くお断りします。
- ・本書の内容については、改良、修正のため予告なく変更することがあります。
- ・本製品を国外へ持ち出した場合は、責任をおいかねますのでご了承ください。

製品及び取り扱いについてのお問い合わせ先

株式会社 日本テレソフト 福祉機器事業部  
〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-8-1 半蔵門MKビル1F  
TEL: 03-3264-0800 FAX: 03-3264-0880  
**URL: [www.nippontelesoft.com](http://www.nippontelesoft.com)**  
**E-Mail: [telesoft@telesoft.co.jp](mailto:telesoft@telesoft.co.jp)**

---

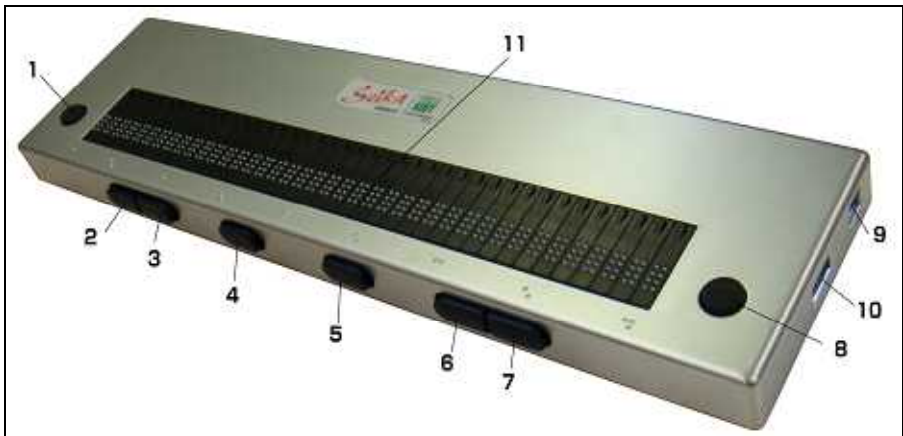
## 目 次

<b>第1章 清華の概要</b>	<b>1</b>
1. 各部の名称と機能	1
1.1 本体全体図	1
1.2 右側面図	3
1.3 左側面図	3
2. アラーム	4
3. スリープモード	4
<b>第2章 設置のしかた</b>	<b>5</b>
1. 取扱上の注意（設置にあたって）	5
2. 設置スペース	5
3. 設置環境	6
4. 移動する際のご注意	6
<b>第3章 接続のしかた</b>	<b>7</b>
1. ドライバのインストール（Windows2000・XP・Vista）	7
1.1 CD-ROMのインストール	7-10
2. ドライバのインストール（Windows7）	11
2.1 CD-ROMのインストール	11-13
<b>第4章 ソフトウェアの設定</b>	<b>16</b>
1. 利用できるソフトウェア	14
2. WinVoiceでの設定方法	15
3. ブレイルスター for Windowsでの設定方法	16
4. PC-Talker XP・Vistaでの設定方法	18
5. Win-BES99での設定方法	19
6. その他のソフトの設定方法	20
<b>第5章 フラッシュディスクモード</b>	<b>250</b>
1. クイックスタート	21
2. コントロール機能	22
3. ファイル選択	23
4. プルートゥースの使い方	24
<b>第6章 ピンディスプレイ仕様</b>	<b>25</b>

## 第 1 章 清華の概要

### 1 . 各部の名称と機能

#### 1 . 1 本体全体図



2 . 7 上カーソルキー      1      左カーソルキー

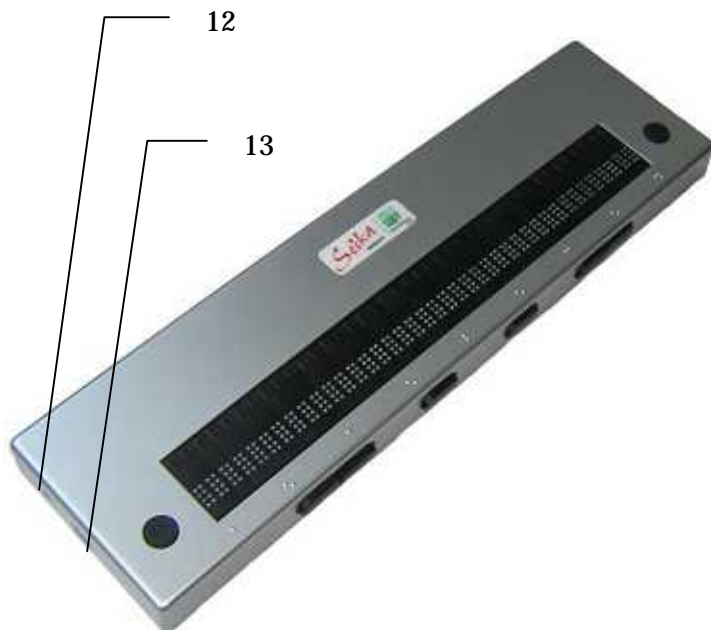
4 . 5 シフトキー      3 . 6 下カーソルキー

8      右カーソルキー      9      USB インターフェース

1 0    USB フラッシュメモリー

1 1    ディスプレイ

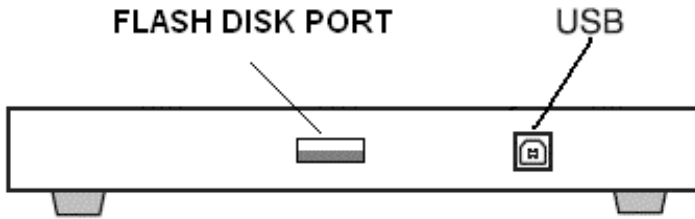
8 点に対応したピンディスプレイです。40 マスの表示が可能です。



1 2 5V 電源アダプター

1 3 mini USB インターフェース

## 1.2 右側面の図



### FLASH DISK PORT

USB フラッシュメモリーを差込むポートです。  
点字ファイルを読みたい時に、ここに差し込んでファイルを開きます。

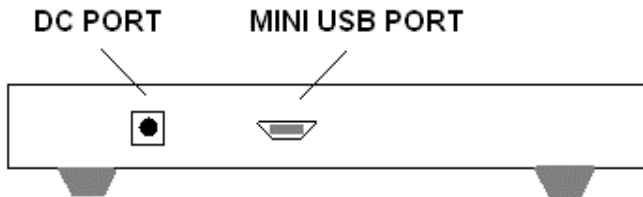
### USB

パソコンから繋ぐことで、電源の必要はありません。

**【注意】:** ノートパソコンで清華を利用する場合は、ノートパソコンからの電力供給不足により、清華が正常に動作しない場合があります。ノートパソコンはバッテリーで動作させずに電源ケーブルでご利用ください。



### 1.3 左側面の図



#### DC PORT

外部電源ポートです。5V 出力電源アダプターをお使い下さい。

#### MINI USB PORT

外部電源ポートです。ミニ USB タイプの 5V 出力電源をお使い下さい。

## 2. ビープ音

- ・短いビープ音：AC アダプターもしくは電池を使用しています
- ・ビープ音 2 回：USB ケーブルでつながっています。
- ・ビープ音 1 回低音、1 回高音：USB フラッシュメモリーが差し込まれています
- ・ビープ音 1 回高音、1 回低音：USB フラッシュメモリーが抜かれています
- ・短いビープ音 3 回：清華がシャットダウンしています。

## 3. スリープモード

#### スリープモード

操作が 3 分間ないと、点字表示はスリープモードに入ります。

操作が 15 分間ないと、シャットダウンされます。

## 第2章 設置のしかた

### 1. 取扱上の注意（設置にあたって）



**【禁止】**: 次のような場所に置きますと、故障・誤動作の原因となりますので、避けて下さい。

直射日光の当たる場所、冷暖房機の近くや屋外。

水道や加湿器の近くなど湿気の多い場所、水・油・薬品等がかかる恐れのある場所。

開け放した窓の近くなどゴミやホコリの多い場所、鉄粉や有毒ガスの発生する場所。

また、テレビ・ラジオ・スピーカー・無線機等、磁気・電波を発生するものの近くには設置しないで下さい。これらに近接してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。

### 2. 設置スペース



**【注意】**: 本機は、次のような場所に設置してください。

水平でしっかりした場所に設置してください。

本機の上にはキーボード、ノートパソコン程度の重さまでの物以外は置かないで下さい。故障の原因となります。

### 3 . 設置環境

温度 5 ~ 35  
湿度 20 ~ 80 % (非結露)

### 4 . 移動する際のご注意



#### 【警告】

移動する際に激しく揺らしたり振動させたりすると、故障の原因となります。



#### 【強制】

接続している PC の電源を切り、接続されている USB ケーブルを外してから、本機を移動して下さい。

## 第3章 接続のしかた

### 1. ドライバのインストール (Windows2000・XP・Vista)

ご利用の PC に清華を接続する際、USB ドライバをインストールしなければなりません。以下の手順通りにインストールを行ってください。

#### 1.1 CD-ROM のインストール

起動中の PC と清華を付属の USB ケーブルで接続します。接続後 PC は新しいハードウェアとして清華を認識し、次の画面を表示させます。



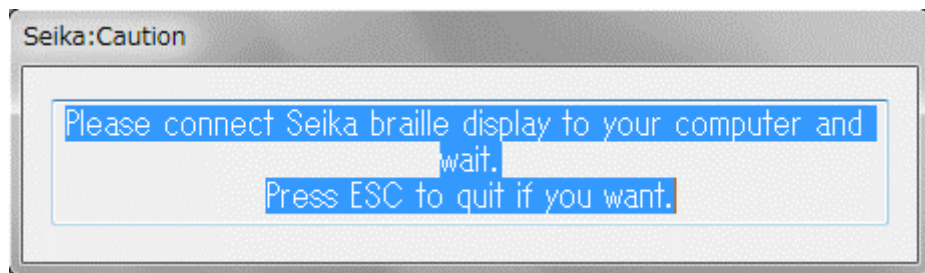
上段の「Begin」をクリックして下さい。



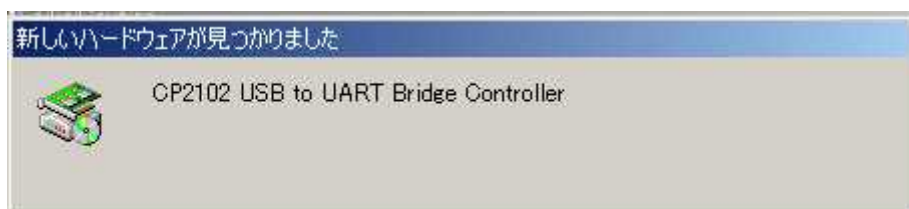
「Install」をクリックして下さい。



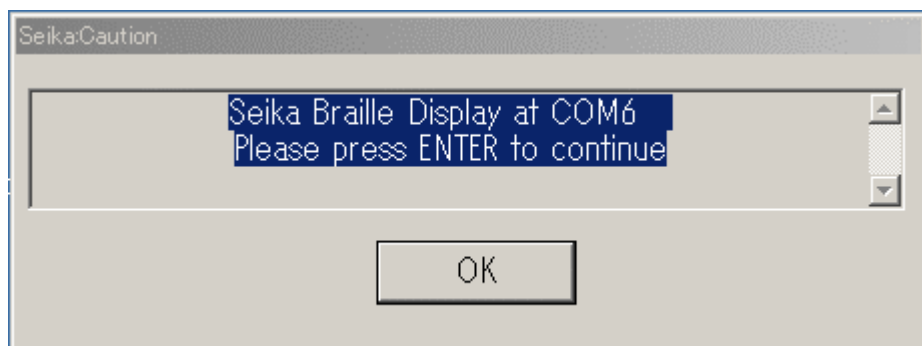
この画面でインストール完了となります。「OK」を押してください。



この画面が出ましたら、清華をパソコンに繋いでください。



その後、下記の画面が出てきます。



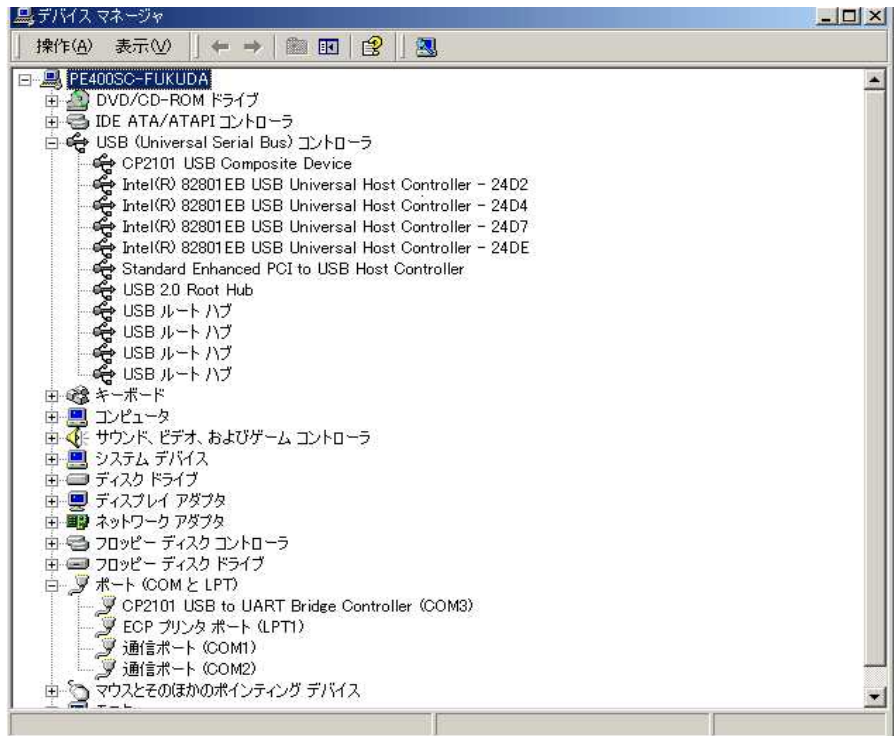
エンターキーを押して下さい。



ドライバのインストールは終了です。

シリアルポートが作成されていますので、何番の COM ポートが作成されているか確認しておきます。

確認方法はコントロールパネル システム ハードウェア デバイスマネージャを開き、ポートの “ CP2101 USB to UART Bridge Controller ” の COM 番号を確認します。



## 2 . ドライバのインストール ( Windows 7 )

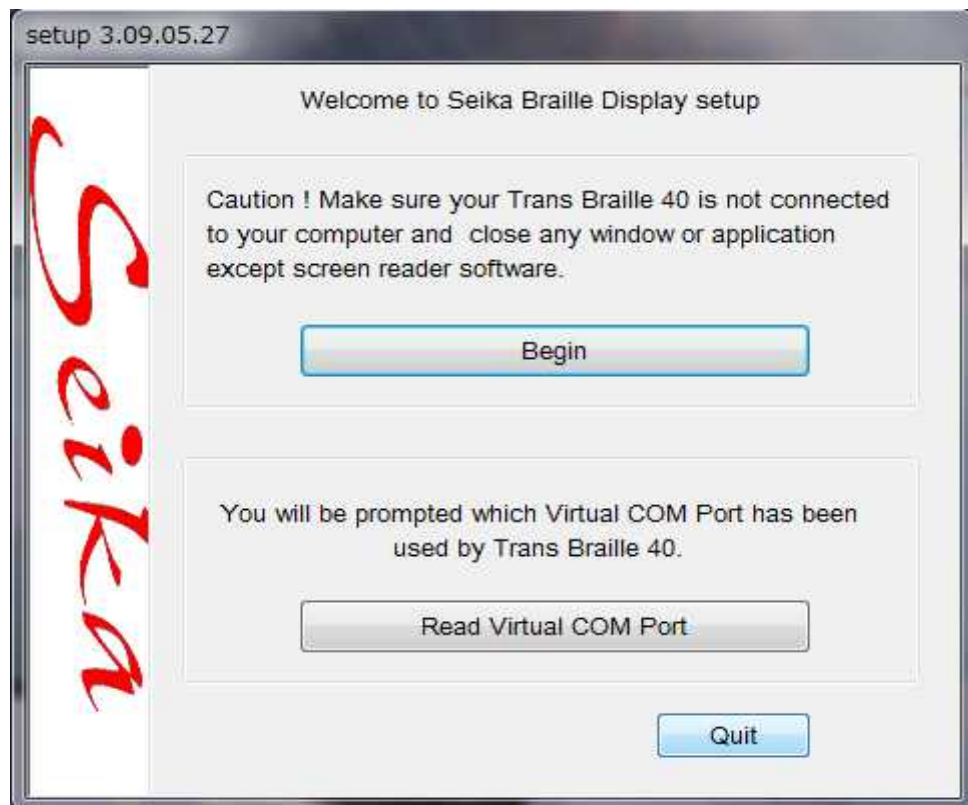
ご利用の PC に清華を接続する際、USB ドライバをインストールしなければなりません。以下の手順通りにインストールを行ってください。

### 2 . 1 CD-ROM のインストール



「SeikaBrailleDisplaySetup.exe」をクリックして下さい。

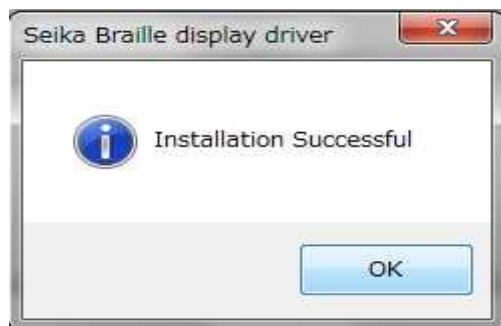




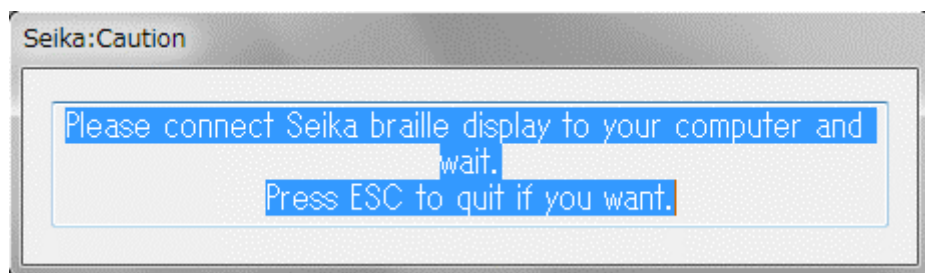
上段の「Begin」をクリックして下さい。



「Install」をクリックして下さい。



この画面でインストール完了となります。「OK」を押してください。



この画面が出ましたら、清華をパソコンに繋いでください。



これで、清華4ドライバーのインストール完了しました。

## 第4章 ソフトウェアの設定

### 1. 利用できるソフトウェア

本機に対応している Windows ソフトウェアは、以下の通りです。

#### スクリーンリーダー

PC-Talker XP Ver2.04  
WinVoice Ver2.01  
95Reader Ver6.0 (XP Reader)  
JAWS for Windows Ver7.1

#### 点字編集ソフト

点字編集システム 4.0 for Windows XP  
Win-BES99  
ブレイルスター for Windows Ver2.14

#### ワープロソフト

でんぴつ for Windows Ver4.5

**【注意】**: 複数のソフトを同時に使用する場合は、各ソフトウェアの設定で、使用しているポートを開放しなければいけません。詳しくは各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

**【注意】**: PC-Talker や JAWS 以外のソフトウェアを使用後に、PC-Talker や JAWS を使用する場合は、清華を再起動する必要があります。接続ケーブルを一度取り外し、再接続してください。

## 2 . WinVoice での設定方法

### 点字ディスプレイ設定

点字ディスプレイの設定画面で、機種を“パワーブレイル 40”に設定します。また、ポートはドライバインストール時に作成された COM を選択してください。通信速度は“9600”に設定してください。

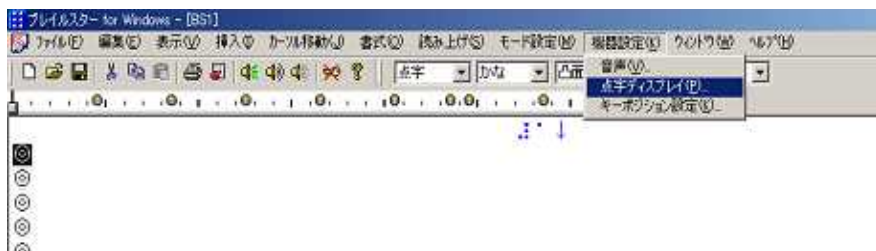
さらに、“点字ディスプレイ表示する”にチェックを入れてください。



### 3 . ブレイルスター for Windows での設定方法

#### 点字ディスプレイ設定

ブレイルスターのメニューの“ 機器設定 ” 中の “ 点字ディスプレイ ” を選択し、設定を行います。

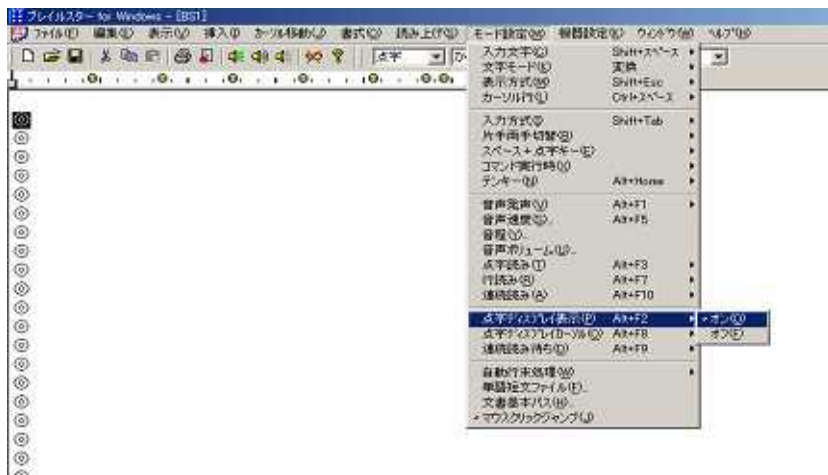


点字ディスプレイの機種を “ パワーブレイル 40 ” に設定します。出力先はドライバインストール時に作成された COM を選択してください。通信速度は “ 9600 ” に設定してください。



## 点字ディスプレイ表示の設定

ブレイルスターのメニューの“モード設定”の中の“点字ディスプレイ表示”という項目で、表示のオン/オフを切り替えます。使用する場合はオンにします。

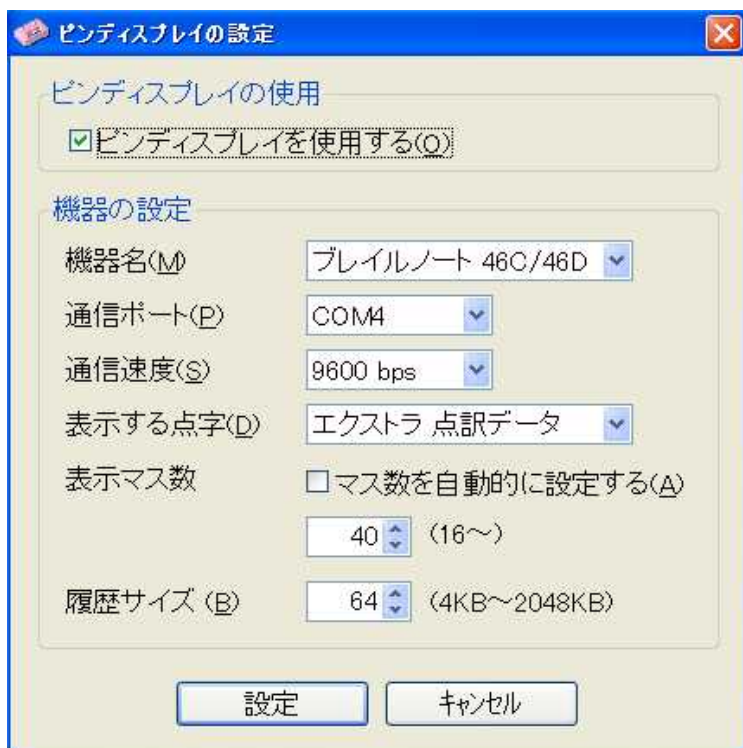


## 4 . PC-Talker XP・Vista での設定方法

### ピンディスプレイの設定

ピンディスプレイの設定画面で、機種名を“ブレイルノート 46C / 46D”に設定します。通信ポートはドライバインストール時に作成された COM を選択してください。通信速度は“9600”に設定してください。

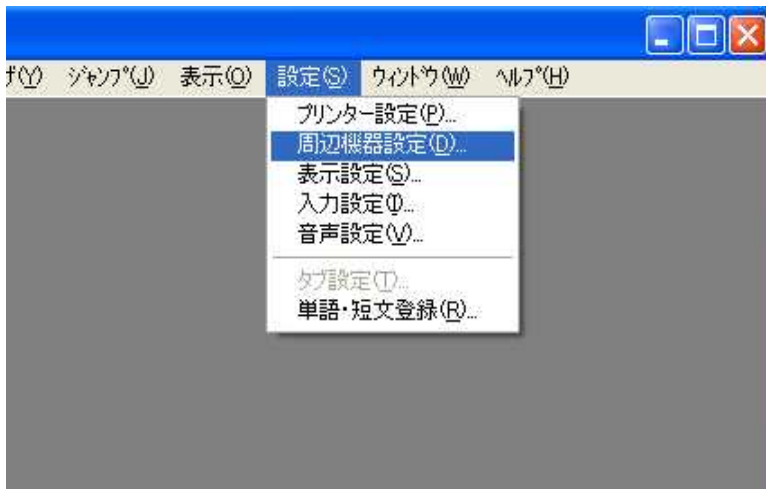
表示マス数の設定は“マス数を自動的に設定する”のチェックを外し、40 マスに設定して下さい。



## 5 . Win-BES99 での設定方法

### 周辺機器設定

設定メニューの“周辺機器設定”で、該当する COM に“パワーブレイル 40”が“ブレイルノート 46C/46D”を設定します。通信速度は“9600”に設定してください。フロー制御の設定は無しです。





## 6 . その他のソフトの設定方法

該当する COM に “ パワーブレイル 40 ” が “ ブレイルノート 46C/46D ” を設定して下さい。

## 第 5 章 フラッシュディスクリクリーニングモード



**【注意】**:以下の手順はとても重要です。

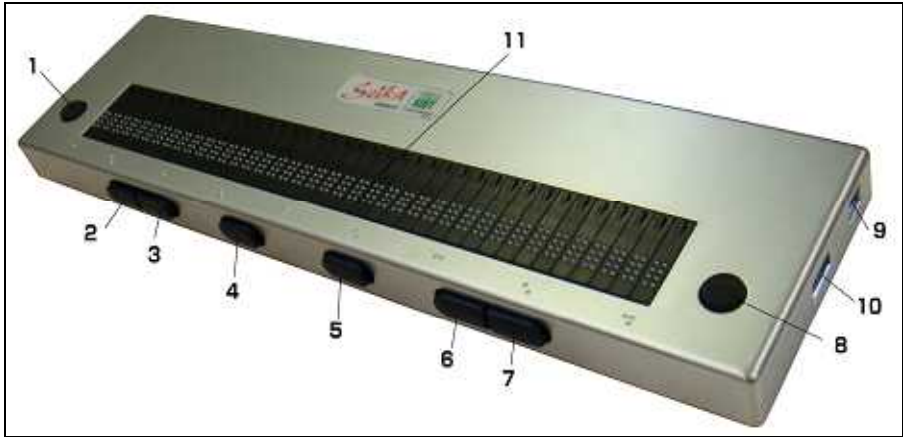
- ・ このモードは、ミニ USB ケーブルと外部電源を使うことができます。
- ・ フラッシュディスク内の点字ファイルが以下の基準に準拠していることを確認してください。それぞれの行が40文字 以内であり、「改行」(ASCII Code: 0x0d 0x0a)で終わっていること。
- ・ 点字ファイルがあなたのフラッシュディスクのルートディレクトリにあることを確認してください。
- ・ 点字ファイル名の書式は「8+3」で、ファイル名は 8 文字以下 (8 文字も含む) で、その内線名は 3 文字です。
- ・ その「8+3」点字ファイル名は大文字でなければなりません。
- ・ 点字以外のファイルは ほかのサブディレクトリに入れることを特にお勧めいたします。
- ・ 点字ファイルの拡張子は .brl で保存。もしくは brl で保存されたファイル

- ・ スピードに関して、ルートディレクトリ内につくるサブディレクトリは一つだけにすることを強くご推薦いたします。どんなファイルやディレクトリでも自由にこのサブディレクトリに入れてもらえることができます。
- ・ 注記: いくつかのフラッシュディスクはあなたが「ファイル選択」の過程、または点字ファイルを開いたとき、またはファイルを読むことからエスケープしたときにほんの少し遅くなるかもしれません。

## 1. クイックスタート

- ・ DC 電源 /ミニ USB 電源/電池ボックスに接続してください。
- ・ 起動時にはスピーカーから音がします。
- ・ 清華 4 に USB フラッシュディスクを挿入してください。
- ・ あなたの USB フラッシュディスクが差し込まれたときにスピーカーから音が出ます。同時に初めの点字ファイル名が現れます。
- ・ ライトコントロールレフトボタン、ライトコントロールライトボタンを押してファイルリストをスクロールしてください。
- ・ ライトシフトキーを押してファイルを選んでください。
- ・ ライトコントロールレフトボタン/ライトコントロールライトボタンで点字行をスクロールします。
- ・ レフトシフトボタンを押してエスケープします。

## 2. コントロール機能



- 1 . レフトボタン                      2 . レフトコントロールレフト
- 3 . レフトコントロールライト      4 . レフトシフト
- 5 . ライトシフト                      6 . ライトコントロールレフト
- 7 . ライトコントロールライト      8 ライトボタン

### 3. ファイル選択

ピンディスプレイが、フラッシュディスク挿入直後、最初の点字ファイル名を表示したとき、システムはファイル選択に移ります。

ファイル選択でのボタン機能は以下のとおりです。

(ライトコントロールレフト/レフトボタン): ひとつ前の点字ファイル名を探します。

(ライトコントロールライト/ライトボタン): 次の点字ファイル名を探します。

(レフトシフト): 最初の点字ファイル名を探します。

(ライトシフト): 点字ファイルを開き、ファイルを読み始めます。

\*\*\* もしあなたがルートディレクトリのはじめ、または終りに来た時は次のような表示がされます。

「ファイルリストトップ」 / 「ファイルリストボトム」

## 4. ブルートゥースの使い方



**【注意】**このモードは DC 電源が電池ボックスで使ってください。

ブルートゥースを使用して無線で清華 4 を使う時、清華とパソコン間のブルートゥースパートナーシップを設定し、ブルートゥースコムポート使用設定をなくてはなりません。以下の手順で清華とブルートゥースコネクションを設定してください。

- ・DC またはミニ USB 電源 または電池ボックスと接続してください。
- ・あなたのブルートゥーススティックとパソコンをつなげてください。ブルートゥース内蔵ノート型パソコンの場合は関係ありません。
- ・ブルートゥースコントロールソフトを開き、ブルートゥースサービスを更新し清華 4 がオンラインであることを確認してください。清華 4 のブルートゥース名は「清華 4」でコネクションピンコードは「0000」です。
- ・ブルートゥースコントロールソフトで使われたコミュニケーションポートを見つけてください。
- ・その後、スクリーンリーダーの設定をすると使用することができるようになります。

---

## 第5章 ピンディスプレイ仕様

---

表示方式	8点
表示マス数	40マス
カーソルキー	8キー 1シフトキー
タッチカーソルキー	40キー
キャラクターコード	オリジナル8点コード
インターフェース	USB
電源	バスパワー方式 ミニUSB方式 5V電源方式
外形寸法	350(W) x 122(D) x 28(H)mm
重量	0.7kg